



第25回 長崎大学病院 ICLSコース 報告書



「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」

令和元年10月19日(土)開催

主催：長崎シミュレーション教育研究会
共催：長崎大学病院 長崎外来医療教育室
地域医療支援センター
シミュレーションセンター
救命救急センター
協力：日本光電九州株式会社

コースの目的

本コースは、初期研修医の救命医療における知識と技術の向上を目的として開催した。

ICLSとは

日本救急医学会が主催、または「コース認定」をして行う、医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。心臓血管系の緊急病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした、実技実習を中心としたコースです。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。身につける行動の目標は以下の通りです。

- ・蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・BLS(一次救命処置)に習熟する
- ・AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- ・心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- ・除細動の適応を判断できる
- ・電気ショックを安全かつ確実にこなうことができる
- ・状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- ・状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- ・治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

実施結果

受講生7名が当コースを修了し、ICLSアシスタントインストラクターの資格を得た。

今回の受講生は、7名全員初期研修医であった。

スタッフ(コースディレクター1名、サブディレクター1名、インストラクター4名、アシスタントインストラクター6名)計12名で、指導を行い、2ブースを問題なく運営した。

※スタッフ詳細はP.4

〈実施内容〉

開催日時	令和元年10月19日（土） 9：20～17：00
受講者数	7名
対象	初期研修医
場所	長崎大学病院 シミュレーションセンター

〈スケジュール〉

			グループ(A)	グループ(B)
09:00～09:20	20分	受付	受付	
09:20～09:30	10分	オリエンテーション	オリエンテーション	
09:30～10:20	50分	BLS+AED	シミュレーション室1	シミュレーション室2
10:20～10:30	10分	休憩・移動	休憩・移動	
10:30～11:20	50分	気道管理/モニター	気道管理 シミュレーション室1	モニター シミュレーション室3
11:20～11:30	10分	休憩・移動	休憩・移動	
11:30～12:20	50分	気道管理/モニター	モニター シミュレーション室3	気道管理 シミュレーション室1
12:20～13:10	50分	昼食	昼食	
13:10～13:15	5分	デモンストレーション	BLS・ALSデモンストレーション シミュレーション室3	
13:15～14:25	70分	チーム蘇生 VF/VT	シミュレーション室1	シミュレーション室3
14:25～14:35	10分	休憩・移動	休憩・移動	
14:35～15:20	45分	non VF/VT	シミュレーション室3	シミュレーション室1
15:20～15:35	15分	休憩	休憩	
15:35～16:35	60分	メガコード	シミュレーション室3	シミュレーション室1
16：35～16：45	10分	移動	移動	
16:45～17:00	15分	終了式・修了証授与式	シミュレーション室2終了式・修了証授与式	

午前：気道管理

インストラクター：	★田中・赤松
アシスタント	： 和田・山崎・尾崎

午前：モニター

インストラクター：	★柴田・横山
アシスタント	： 川長・黒岩・古川

午後

シミュ1	★柴田・横山・川長・黒岩・古川
シミュ3	★田中・赤松・和田・山崎・尾崎

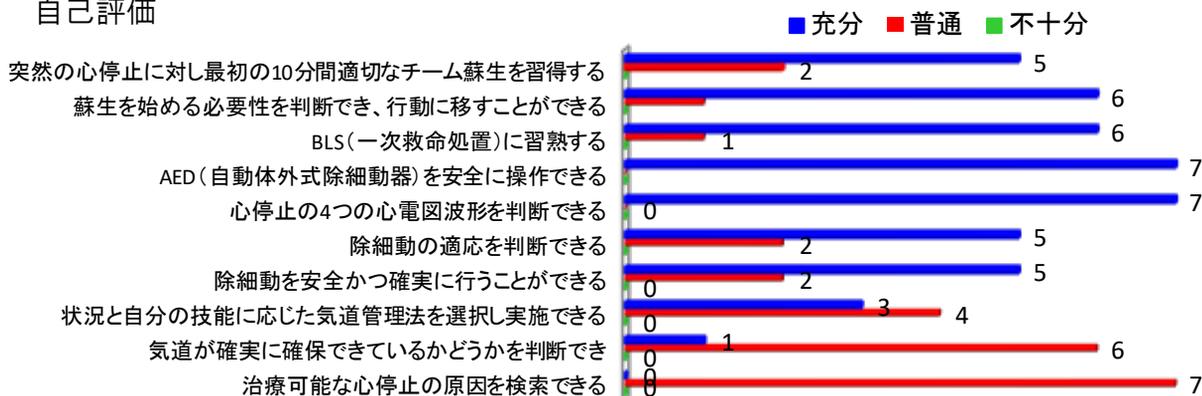
★ブースリーダー



◆アンケート◆ 受講生の声

1)到達項目について、到達できたと思いますか

自己評価



2)講習会を受けるまでの自分を振り返ってみて、講習会を受けた後の自分はどうか変わったと思いますか？

- 行動に移すまでのプロセスが分かったような気がする。
- 朝は全く何も出来なかったが、救急の対応に自信がついた。
- アルゴリズムにのっとって、行動すればよいという事が分かった。
- アルゴリズムを意識できるようになった。
- アルゴリズムを理解して、実行できるようになった。
- 胸骨圧迫を直ぐに始められるようになったと思う。
- 朝よりは夕方、流れや判断力が少しは向上したと思う。

3)カリキュラムについて、お尋ねします



※ その他の意見として、実習がメインで良かったと云う意見があった。

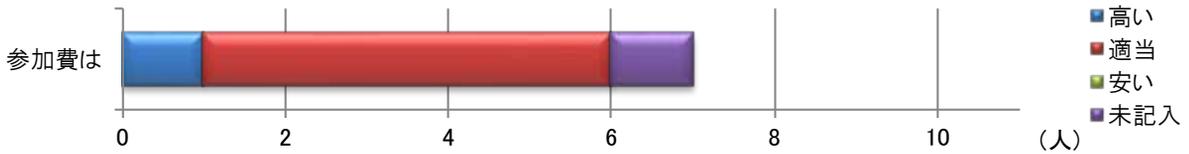
4)インストラクターに一言

- 忙しい中丁寧に教えて頂き、有難うございました。とても明るい空間で、学びやすい時間だった。
- 丁寧に指導して頂いた。出来るところ、出来ないところがハッキリ分かって良かった。
- 丁寧に指導して頂いた。明日からスタッフを連携して、ICLSを実行出来そうだ。
- アドバイスと褒める どちらもあり頑張れた。
- 皆さんが時間一杯アドバイスして下さい、とてもためになった。

5)設備(会場、資材、機材)、環境(温度、湿度、照明、雑音)について気になったこと

- 『特になし』や『完璧でした』とのご意見。

6)参加費は・・・



7)その他、要望、改善点、気づいたことなどがありましたらお書きください

意見はなし

8)今後、他の医療関係者にも、新しい蘇生法を広めるため、この会のスタッフに参加したいですか

インストラクターの希望者はなし



◆アンケート◆ スタッフの声

【受講生について】

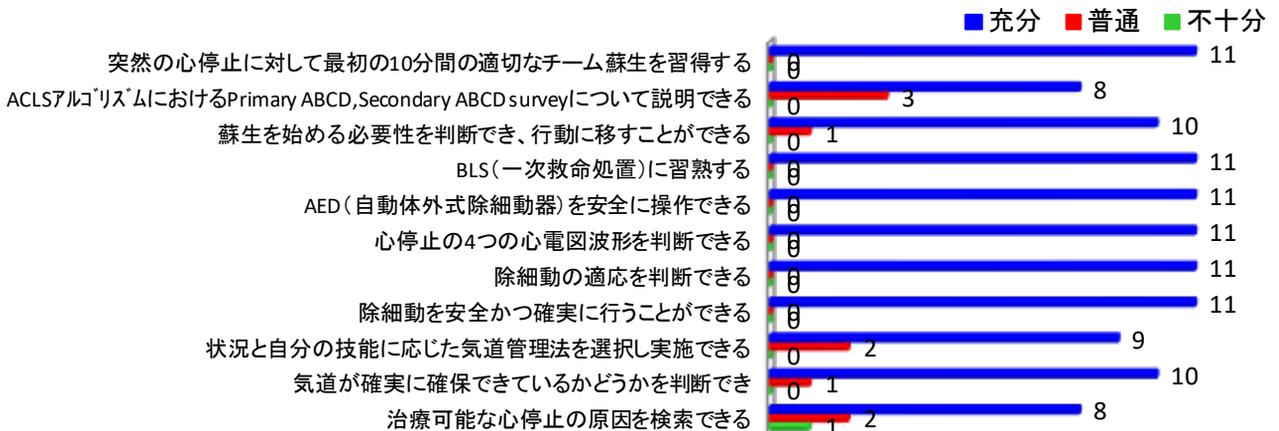
1)受講者の態度・意欲はどうだったか？

- 意欲的であった、積極的であったとの意見多数。
- 知識をしっかりと実践に繋げようと頑張っていたように思う。
- 手技など、しっかり身につけようとしていた。
- 学ぼうとする姿勢があり、質問などもあり良かった。

2)予備知識(予習含む)はどうだったか？

- あまり予習をしていない受講生もいた。 ※複数回答あり
- 人によりムラがあったが、全体的に良かった。
- 最低限はされていた。
- アルゴリズムなど、勉強してきていたと思う。

3)到達項目について、到達できたと思いますか？



【インストラクターについて】

4) 自身はどうでしたか？

- 慣れていないインストラクターの指導に努めた。
- よい復習と技能向上の機会とすることが出来た。 ※複数回答あり
- 人形の扱い方を知らなければならなかったと思った。
- これまでの経験や反省点を活かして臨むことが出来た。 ※複数回答あり
- 教えるつもりで予習をしてくれば良かった。初めてで戸惑う事が多かった。色々な方に助けて頂いて、何とか終わる事が出来た。
- どこまで介入していいのか、判断が難しかった。
- 受講生に学んでもらえるように努力した。
- 8月に受けたICLSの復習になり、良い経験が出来た。
- 授業で経験した程度だったので、実際の臨床の場面が想定されていて、圧倒された。

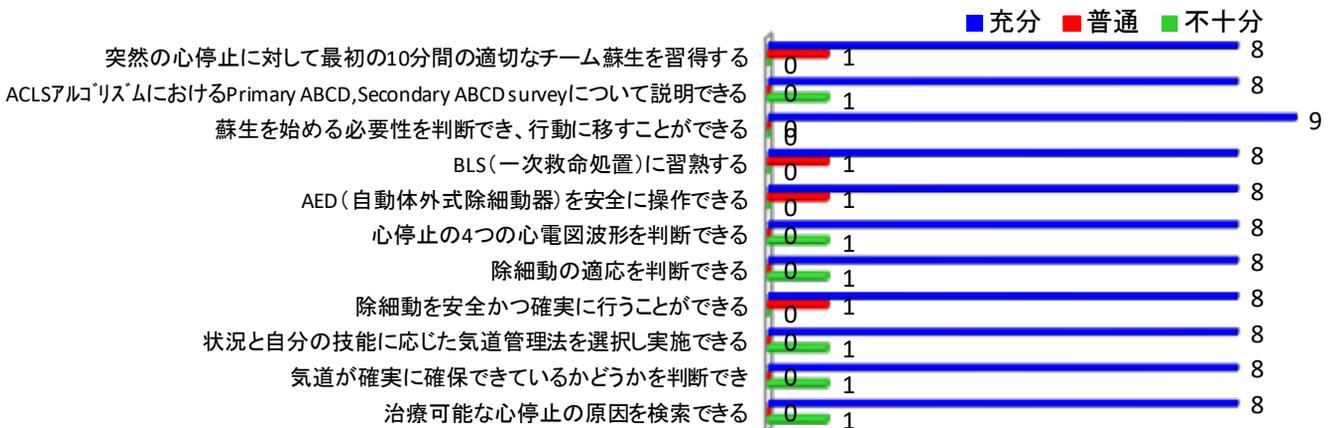
5) 同僚のインストラクターはどうでしたか？

- やる気があり、やり易かった。
- より実践的な内容を教える事が出来ていた。
- ブースリーダーのインストラクションで勉強が出来た。
- アシスタントの事前学習が不十分ではあったが、積極性は感じた。
- コミュニケーション良く、チームワークがとれた。
- タイミング良くフォローに入ってくれて助かった。
- 機械の使い方など丁寧に教えて頂いた。
- 学生4人で、おお邪魔しました。
- 素晴らしかった。
- 『教える』という事(アドバイス・介入するタイミング)の勉強になった。
- 知識豊富で、学ばせて頂いた。

6) アシスタント、チューターはどうでしたか？

- 素晴らしかった。良かった。 ※複数回答あり
- まだまだ裾くなくところがお互いあったと思うが、楽しく学べた。
- サポートをして頂き、スムーズに講義等をおこなえた。
- 十分に役割を果たしていた。

7) 到達項目を十分教えることが出来ましたか？



8) 講習会全体について

1. 講習時間については、1名は無回答、その他は適当と答えた。
2. 指導内容(量)については、1名は無回答、その他は適当と答えた。

9) 運営者について

1. 当日の運営はどうでしたか？

- 『時間通り』『スムーズ』や『良かった』等と7名の方が回答。

2. 当日までの準備はどうでしたか？

- 資料をもう少し早く貰いたかった。
- 『問題なし』との回答が5名。

10) 今後のこの会についてひとこと

- 『機会があれば手伝いたい』等の意見3名
- 『継続して欲しい』等の意見3名

フォトギャラリー



長崎大学病院 長崎外来医療教育室

地域医療支援センター ・ シミュレーションセンター

〒852-8501

電話 (095) 819-7346

長崎市坂本1丁目7番1号

FAX (095) 819-7379